様式第１号（第５条関係）

津南町長　様

年　　月　　日

津南町地方就職支援金交付申請書兼請求書

津南町地方就職支援金交付要綱に基づき、津南町地方就職支援金の交付を申請します。

１　申請者欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ | 　 | 性別 | 生年月日 |
| 氏名 | 　 | 　 | 　　　　　年　　月　　日 |
| 住所 | 〒 | 電話番号 | 　 |
| メールアドレス | 　 |

２　就職活動訪問先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 訪問先 | 企業名 | 　 |
| 所在地 | 　 |
| 面接・試験日 | 　　　年　　　　月　　　　日 |
| 内定日 | 　　　年　　　　月　　　　日 |

３　移動経路（往復）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 交通機関の名称 | 出発地 | 到着地 | 費用 |
| (バス停名・駅名・空港名など) |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

４　各種確認事項（該当する項目に○をつけてください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 別記１「支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について | Ａ．誓約する | Ｂ．誓約しない |
| 別記２「本事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について | Ａ．同意する | Ｂ．同意しない |
| 卒業後に上記内定企業に就職し、かつ、津南町に５年以上継続して津南町に居住する意思について | Ａ．意思がある | Ｂ．意思がない |
| 暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でないことについて | A．該当する | B．該当しない |
| 就業先の法人の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係 | A．３親等以内の親族に該当しない | B．３親等以内の親族に該当する |
| 該当経費における、国、都道府県、市町村その他公的支援機関等が実施する同主旨の補助金の申請状況 | A．申請していない | B．申請している |

※　各種確認事項の「Ｂ」に〇を付けた場合、支援金の交付対象となりません。

５　振込先口座

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 銀行金庫農協組合 | 本店支店営業部出張所 | 預金種類 | □　普通□　当座 |
| 口座番号 |  | （フリガナ） |  |
| 口座名義 |  |

◎添付書類

(1)　内定証明書（様式第２号）

(2)　在学証明書

(3)　交通費の領収書等の写し

(4)　写真付き身分証明書の写し

(5)　移住元の住所を確認できる書類（住民票、賃貸住宅の賃貸借契約書の写し又は卒業年度の複数月の公共料金領収書等の写し）

(6)　振込口座を確認できるものの写し

(7)　その他町長が必要と認める書類

別記１　支援金の交付申請に関する誓約事項

１　本事業に関する報告及び立入調査について、新潟県及び津南町から求められた場合には、それに応じます。

２　以下の場合には、津南町地方就職支援金交付要綱に基づき、支援金の全額又は半額を返還します。

(1)　虚偽の申請等を行っていた場合：全額

(2)　申請から１年以内に要件を満たす就業先への就業を行わなかった場合：全額

(3)　申請から１年以内に津南町に転入しなかった場合（ただし、申請時に既に津南町に住民票がある場合を除く。）：全額

(4)　就業から１年以内に要件を満たす就業先を辞した場合（ただし、退職日から３か月以内に新潟県内の別の企業に就業する場合を除く。）：全額

(5)　津南町への転入日から３年未満に津南町から転出した場合：全額

(6)　津南町への転入日から３年以上５年以内に津南町から転出した場合：半額

別記２　本事業に係る個人情報の取扱い

　新潟県及び津南町は、本事業の実施に際して得た個人情報について、新潟県及び津南町が定める個人情報保護条例等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用します。

　また、新潟県及び津南町は、当該個人情報について、他の都道府県において実施する地方就職学生支援事業の円滑な実施、国への実施状況の報告等のため、国、他の都道府県、他の市区町村に提供し、又は確認する場合があります。